

宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事



図面目次		
図 番	内 容	縮 尺
A-01	図面目次	
A-02	解体工事特記仕様書	
A-03	仕上表 配置図	1:200
A-04	平面図	1:100
A-05	立面図	1:100
A-06	断面図	1:30
A-07	展開図1	1:50
A-08	展開図2	1:50
A-09	展開図3	1:50
A-10	建具表	1:100 1:50
A-11	基礎伏図 床伏図	1:100
A-12	天井伏図 小屋・屋根伏図	1:100
A-13	設備図	1:100
M-01	機械設備工事特記仕様書	
M-02	機械設備撤去平面図、給水設備新設平面図、撤去機器表、埋戻要領図	1:100 1:200
E-01	電気工事仕様書	
E-02	電気設備撤去図	1:100

課 長	補 佐	係 長	担 当 者

■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事	2022.9	A-01
図面目次	ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1469号 1級建築士 大庭登録第123707号 菅原 隆二	

解体工事特記仕様書

I 工事概要
1 工事名称 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事
2 工事場所 宮崎市高岡町内山2887番地
3 敷地面積
4 主要用途 旧保健指導室 (現況倉庫)
5 解体建物概要 (棟毎に記載)

Table with 6 columns: 建物名称, 構造, 階数, 建築面積 (㎡), 延面積 (㎡), 備考

II 解体工事仕様
1 共通仕様
2 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。
◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
◎印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
(3) 特記事項に記載の()内表示番号は、改修標仕の該当項目、該当図、該当表を示す。

Table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項. Includes sections for ① 一般共通事項 and ⑥ 完成図等.

② 仮設工事
③ 発生材処理等

④ 解体方法等

① 仮囲い
② 防音、防塵対策
③ 監督員事務所
④ 工事用水、電力、その他

① 建設リサイクル法
② 発生材の処理等

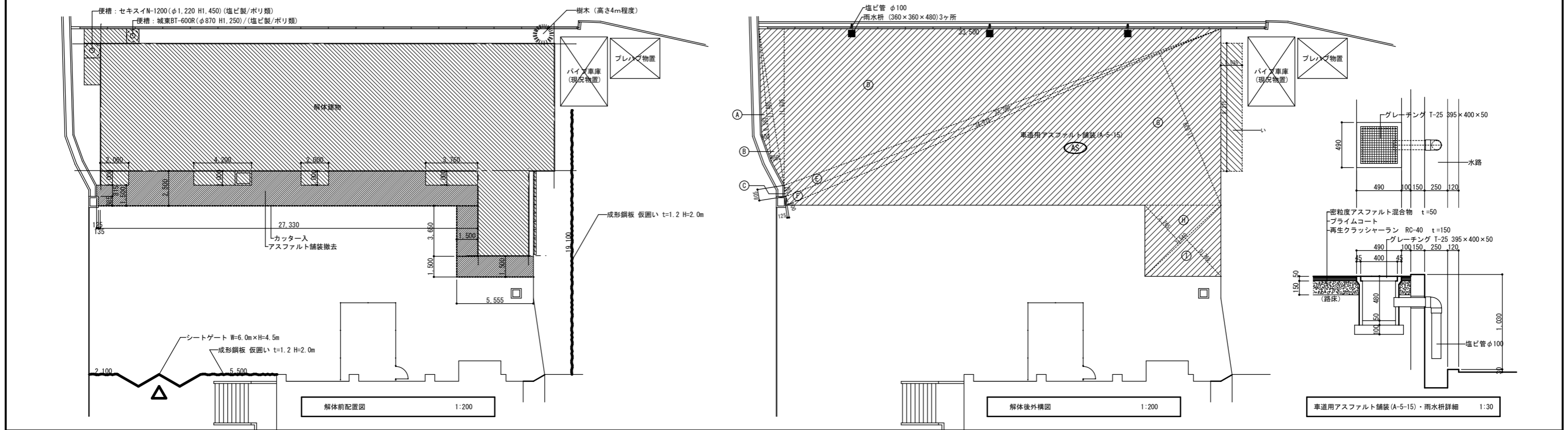
① 解体方法
② 施工計画書等
③ 整地等
4 吹付けアスベストの除去工事

⑤ アスベスト成形板の処理工事
※ 施工調査を行う
アスベスト成形板の除去にあたり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。

Table with 4 columns: 種類, 厚さ (mm), 除去を行う範囲, 備考

建物概要		外部仕上表	
工事名称	宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事	基礎	鉄筋コンクリート布基礎21-18-20/土間コンクリート t=50
工事場所	宮崎市高岡町	巾木	CB基礎表し/合板型枠コンクリート打ち放し
主要用途	保健指導室	外壁	合板パネル t=4+4mm下地 カラー鉄板張 t=0.4
敷地面積		屋根	カラー鋼板瓦葺き@455 t=0.4, アスファルトルーフィング 22kg/巻 t=1.3
建築面積	(32.825×9.175)+(3.64×6.1525)=323.56㎡	軒裏	合板パネル t=4mm下地 カラー鉄板張 t=0.4
延床面積	(32.825×9.175)+(3.64×6.1525)=323.56㎡	樋	軒樋: 塩ビ製カラー W=120 壁樋: 塩ビ製カラーφ60(床置き)
用途地域		備考	便槽: セキスイN-1200(φ1,220 H1,450)/城東BT-600R(φ870 H1,250)/(塩ビ製/ポリ類)
防火地域	指定なし		
構造概要	軽量鉄骨造平屋建て		

内部仕上表							
室名	床	巾木	腰壁	壁	天井	CH	備考
ホール1	コンパネ t=12 下地 ニードルパンチカーペット張 t=3.8 一部 t=5.5 ラワン合板上張り	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	踏込: 床/モルタル金コテ押え 巾木/モルタル金コテ磨
ホール2	コンパネ t=12 下地 ニードルパンチカーペット張 t=3.8 一部ビニル床シート上張り t=2.0	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 石綿板 t=5 EP 内部間仕切面: 石綿板 t=5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 石綿板 t=5 EP 内部間仕切面: 石綿板 t=5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
通路	コンパネ t=12 下地 ビニル床シート上張り t=2.0	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
物品保管庫	コンパネ t=12 張	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
乳幼児指導室	コンパネ t=12 下地 ニードルパンチカーペット張 t=3.8	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
診察室	コンパネ t=12 下地 ニードルパンチカーペット張 t=3.8	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
準備室	コンパネ t=12 下地 ニードルパンチカーペット張 t=3.8	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
男子WC	コンクリート下地 モルタル塗金コテ押え	モルタル塗金コテ磨 H=80, 205	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,630	
女子WC	コンクリート下地 モルタル塗金コテ押え	モルタル塗金コテ磨 H=80, 205	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,630	
作業場	コンパネ t=12 下地 ビニル床シート張 t=2.0	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	踏込: 床/モルタル金コテ押え コンクリート製流し撤去
倉庫1	コンパネ t=12 張	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm+9mm 内部間仕切面: ラワン合板 t=9	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm+9mm 内部間仕切面: ラワン合板 t=9	ラワン合板張 t=5.5	2,400	
倉庫2	コンパネ t=12 下地 ビニル床シート張 t=2.0	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	
休憩室	コンパネ t=12 下地 ビニル床シート張 t=2.0	木製巾木 H=60	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	外壁側: ラワン合板パネル t=4+4mm下地 EP 内部間仕切面: ラワン合板 t=5.5 EP	化粧石膏ボード張 t=9	2,400	



課長	補佐	係長	担当者

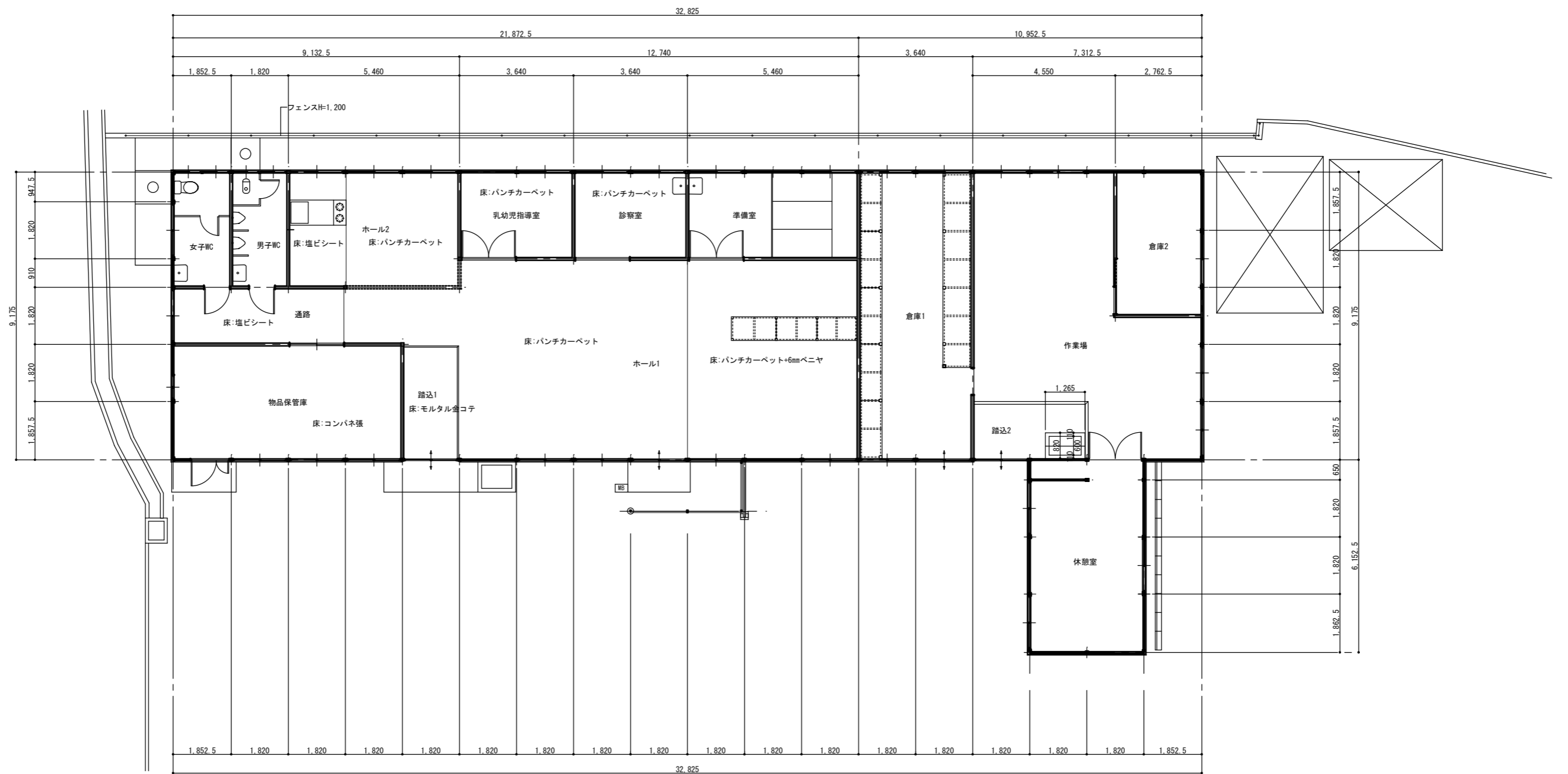
■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事

2022.9

A-03

ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第6-1489号
1級建築士 大塚登録第123707号 菅原 隆二

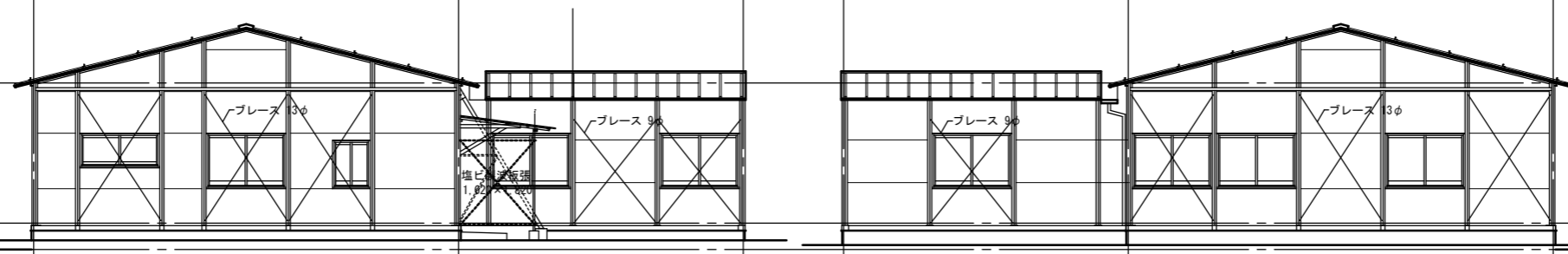
仕上表 外構図 A2:1/200 1/20
A3:1/285.31 28.17(71%) (原図A2)



平面図 1:100

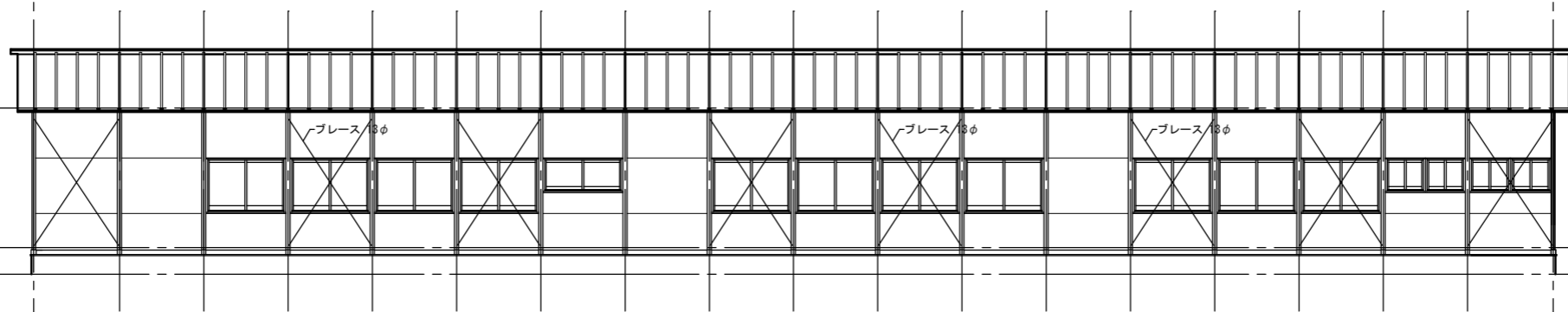
課長	補佐	係長	担当者

■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事 平面図	A2: 1/100 A3: 1/140.85 (71%) <small>(原図A2)</small>	2022.8 ソハラ建築設計室 ■ <small>1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1489号 1級建築士 大匠登録第123707号 菅原 隆二</small>	A-04
------------------------------	--	--	------

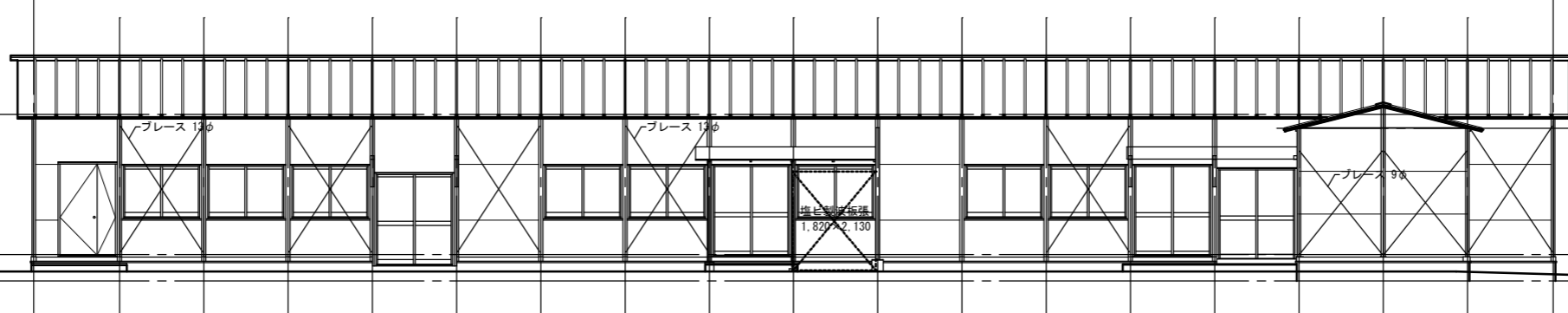


北立面図 1:100

南立面図 1:100



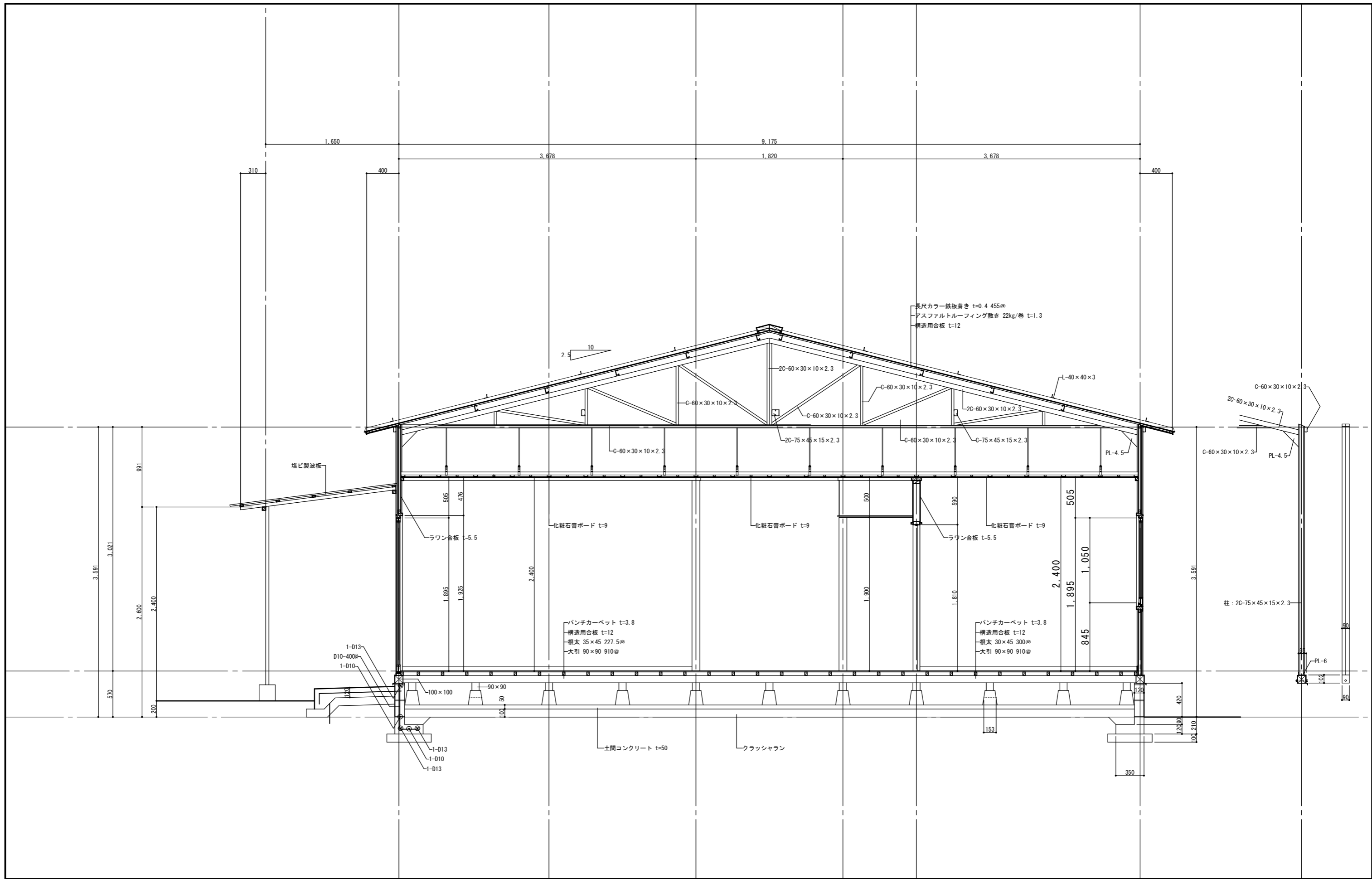
東立面図 1:100



西立面図 1:100

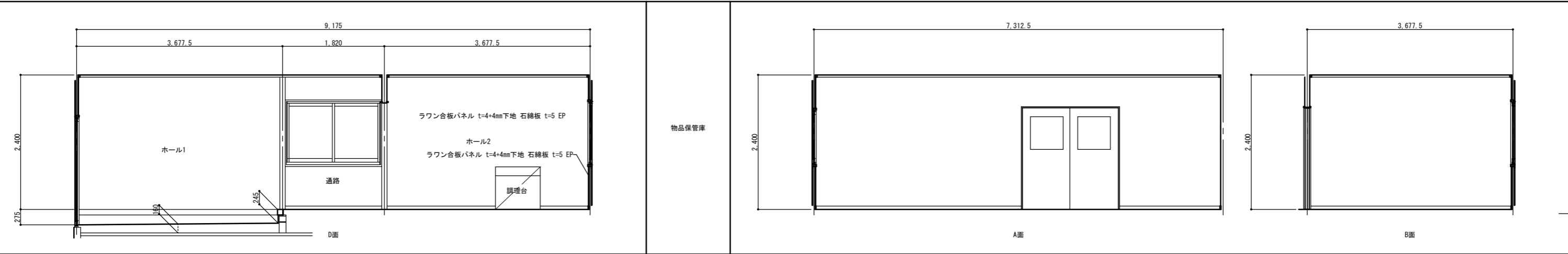
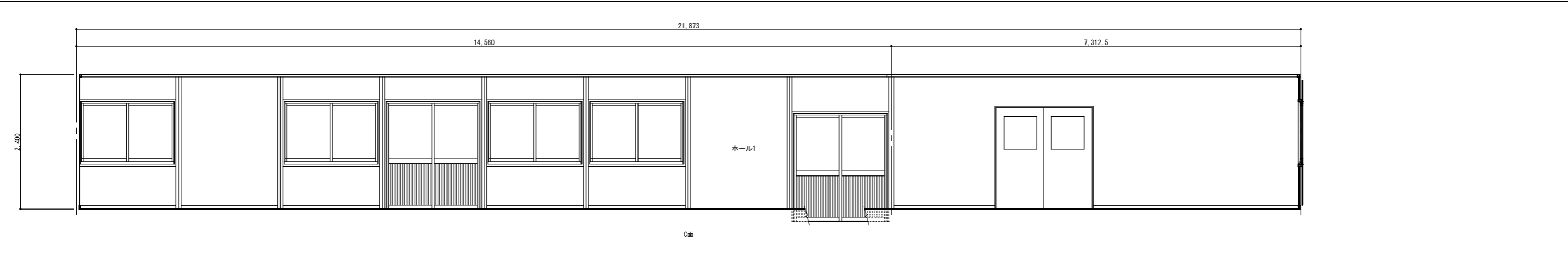
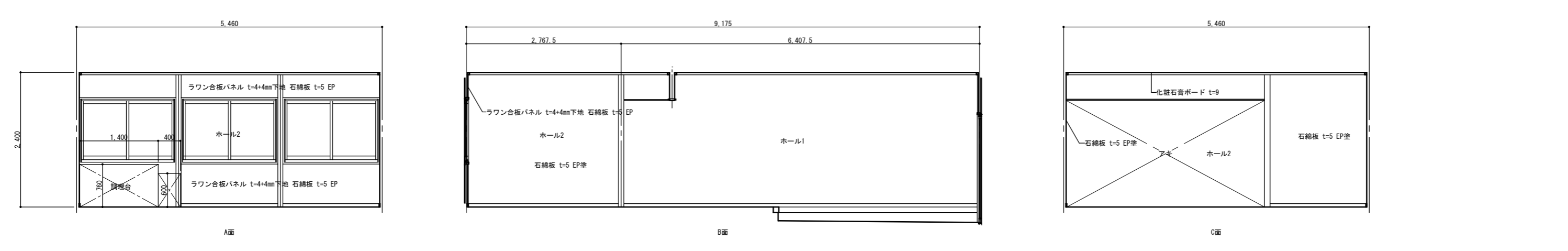
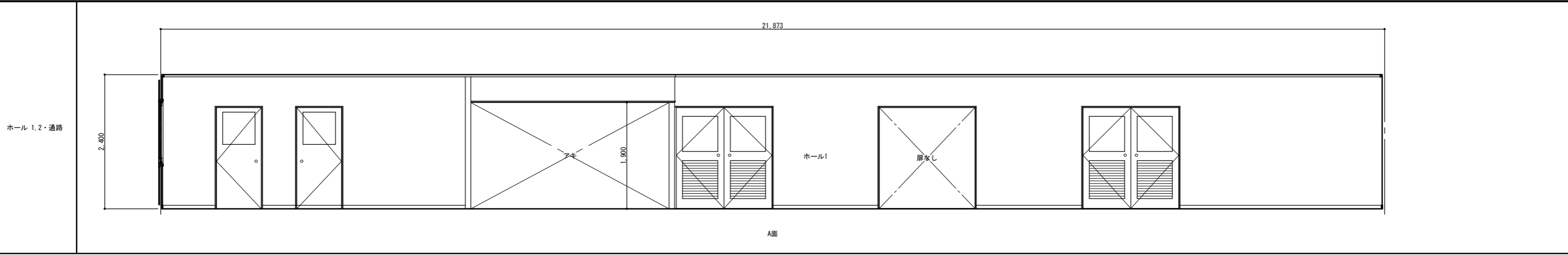
課長	補佐	係長	担当者

■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事		2022. 8	A-05
立面図	A2:1/100 A3:1/140. 85(71%) <small>(原図A2)</small>	ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第G-1469号 1級建築士 大臣登録第123707号 菅原 隆二	



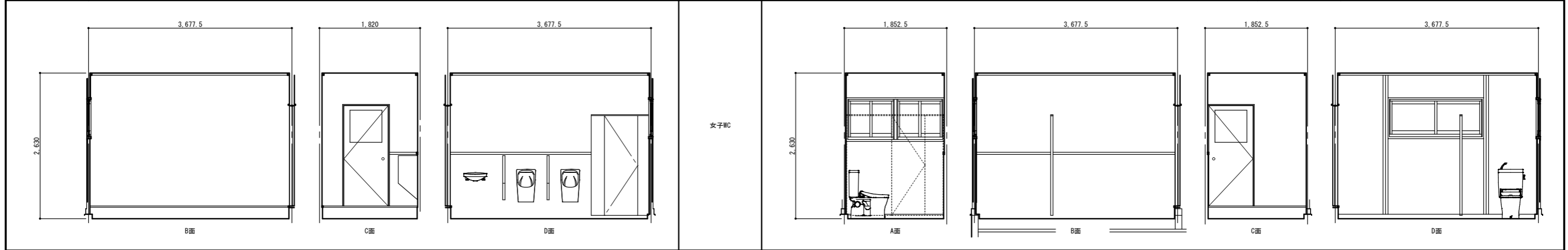
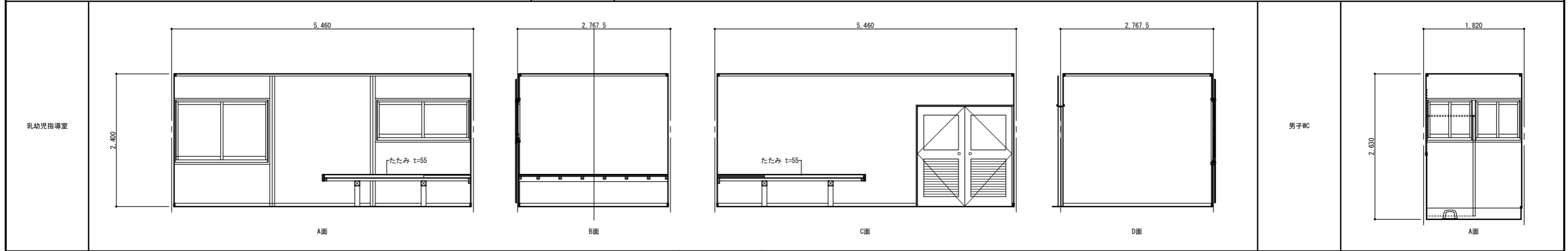
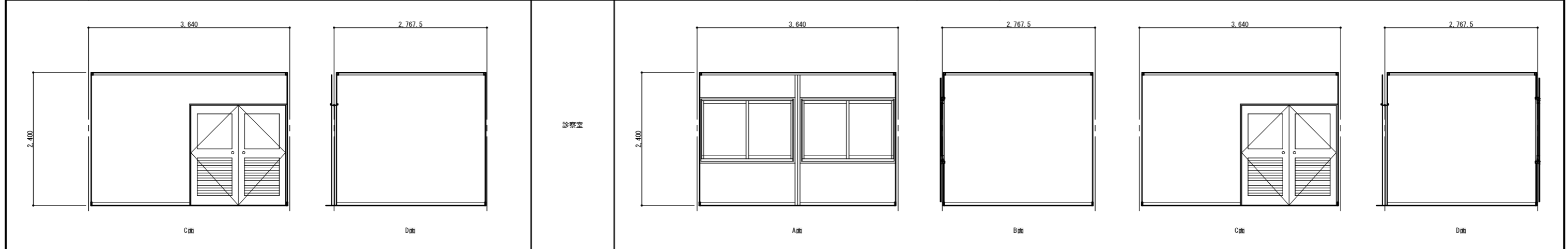
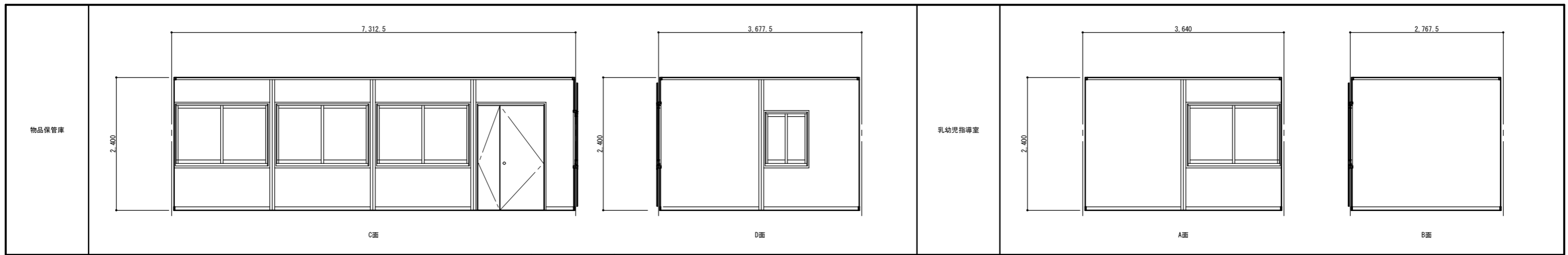
課長	補佐	係長	担当者

<p>■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事</p> <p>2022. 8</p> <p>断面図</p>	<p>A2: 1/30</p> <p>A3: 1/42.25 (71%)</p> <p>(原図A2)</p>	<p>A-06</p> <p>ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第G-1469号 1級建築士 大臣登録第123707号 菅原 隆二</p>
--	--	---



課長	補佐	係長	担当者

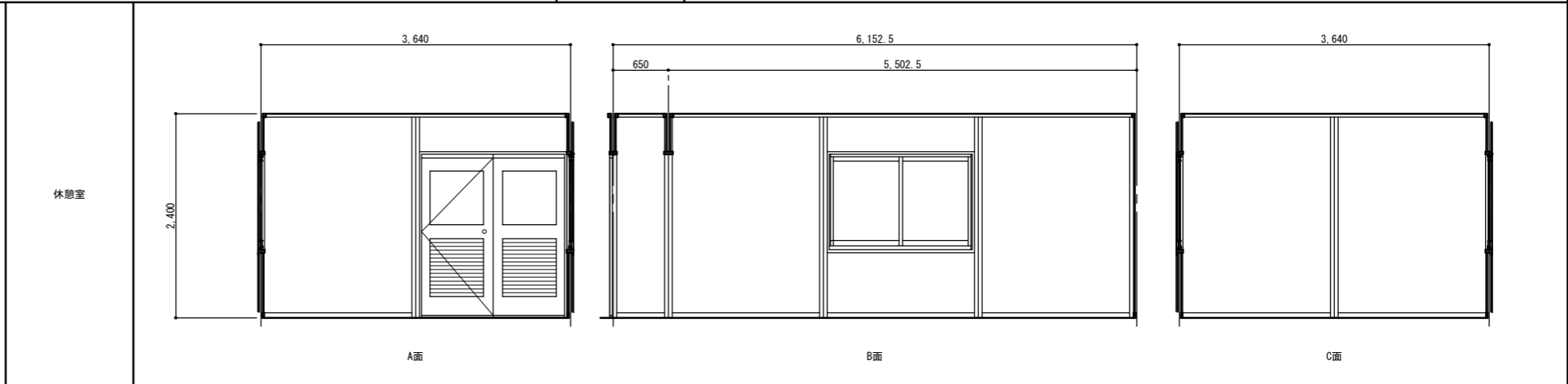
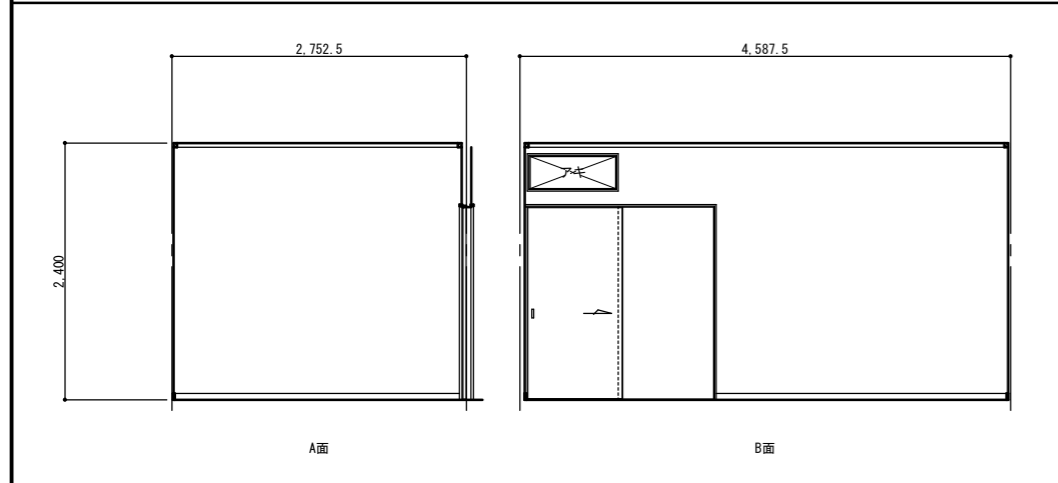
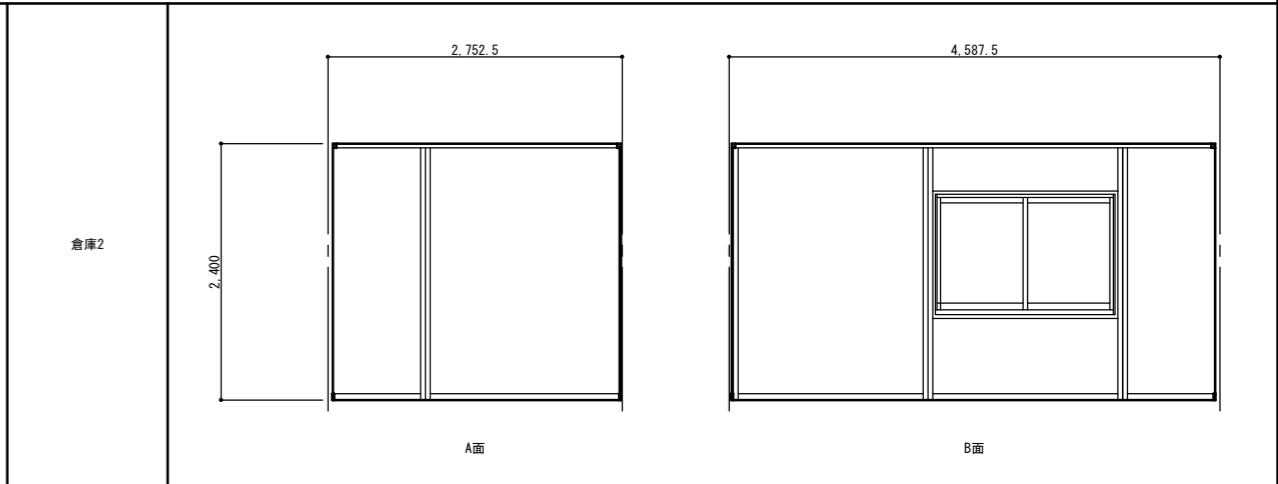
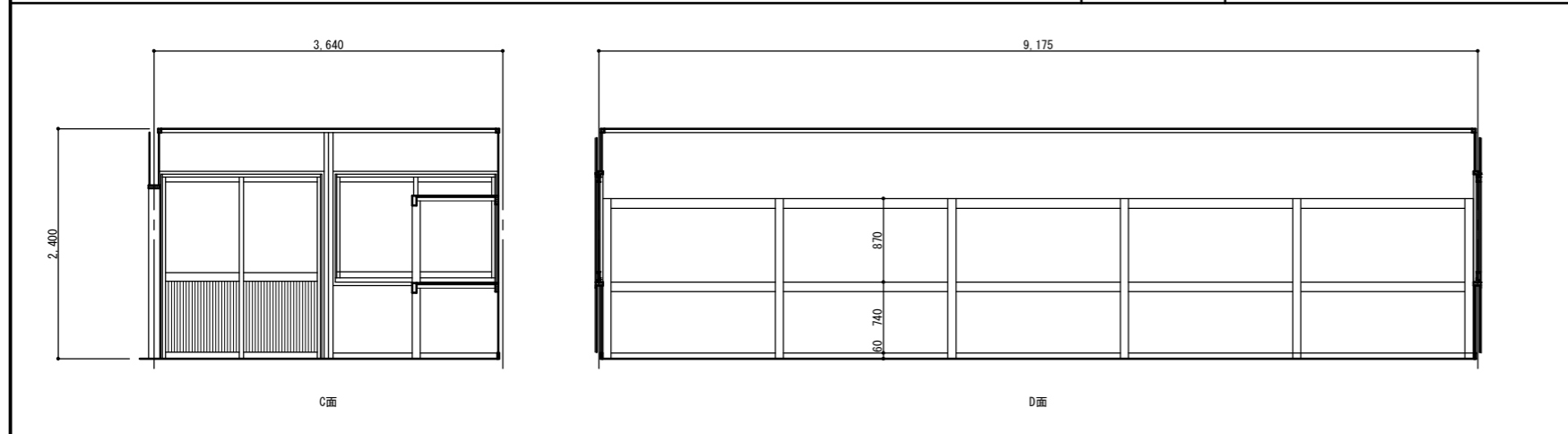
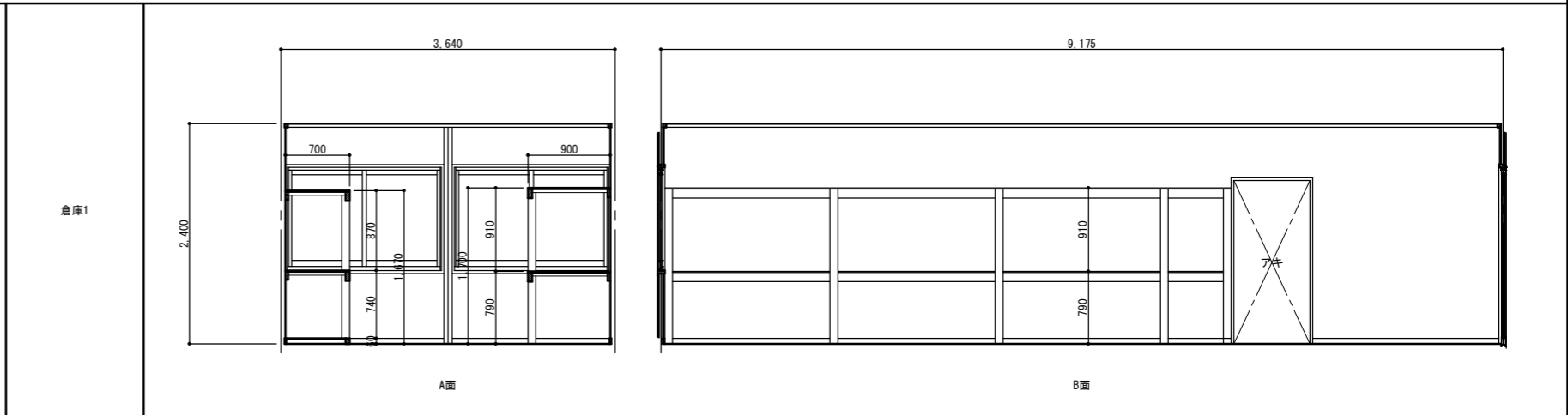
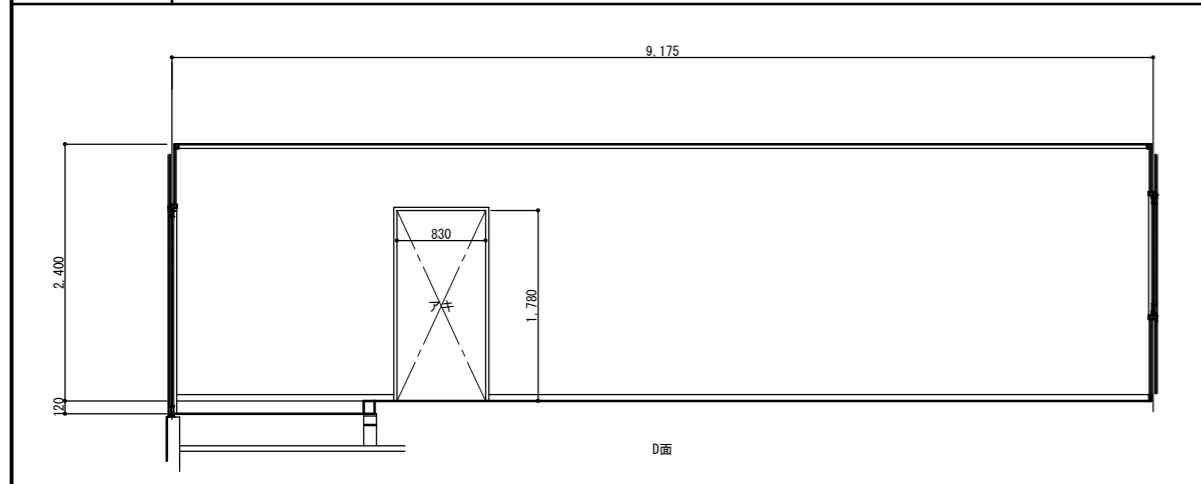
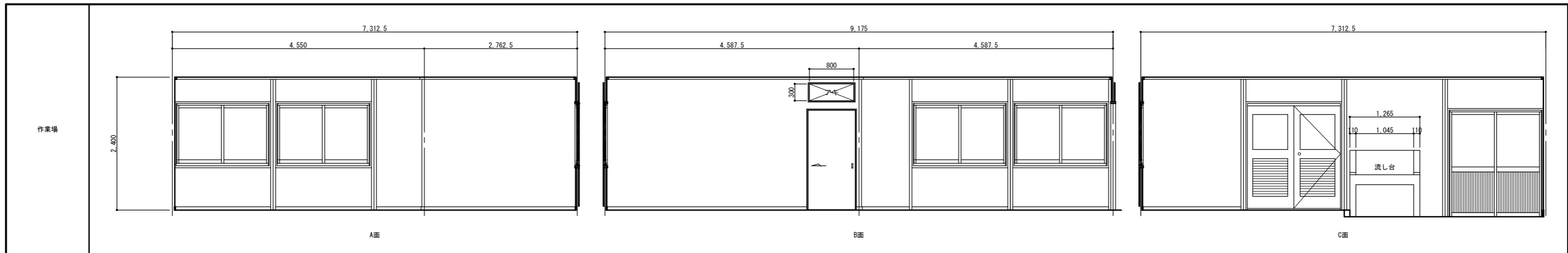
<p>■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事</p>		<p>2022.8</p>	<p>A-07</p>
<p>展開図1</p>	<p>A2: 1/50 A3: 1/71.33 (71%)</p>	<p>ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1489号 1級建築士 大臣登録第123707号 菅原 雅二</p>	



課長	補佐	係長	担当者

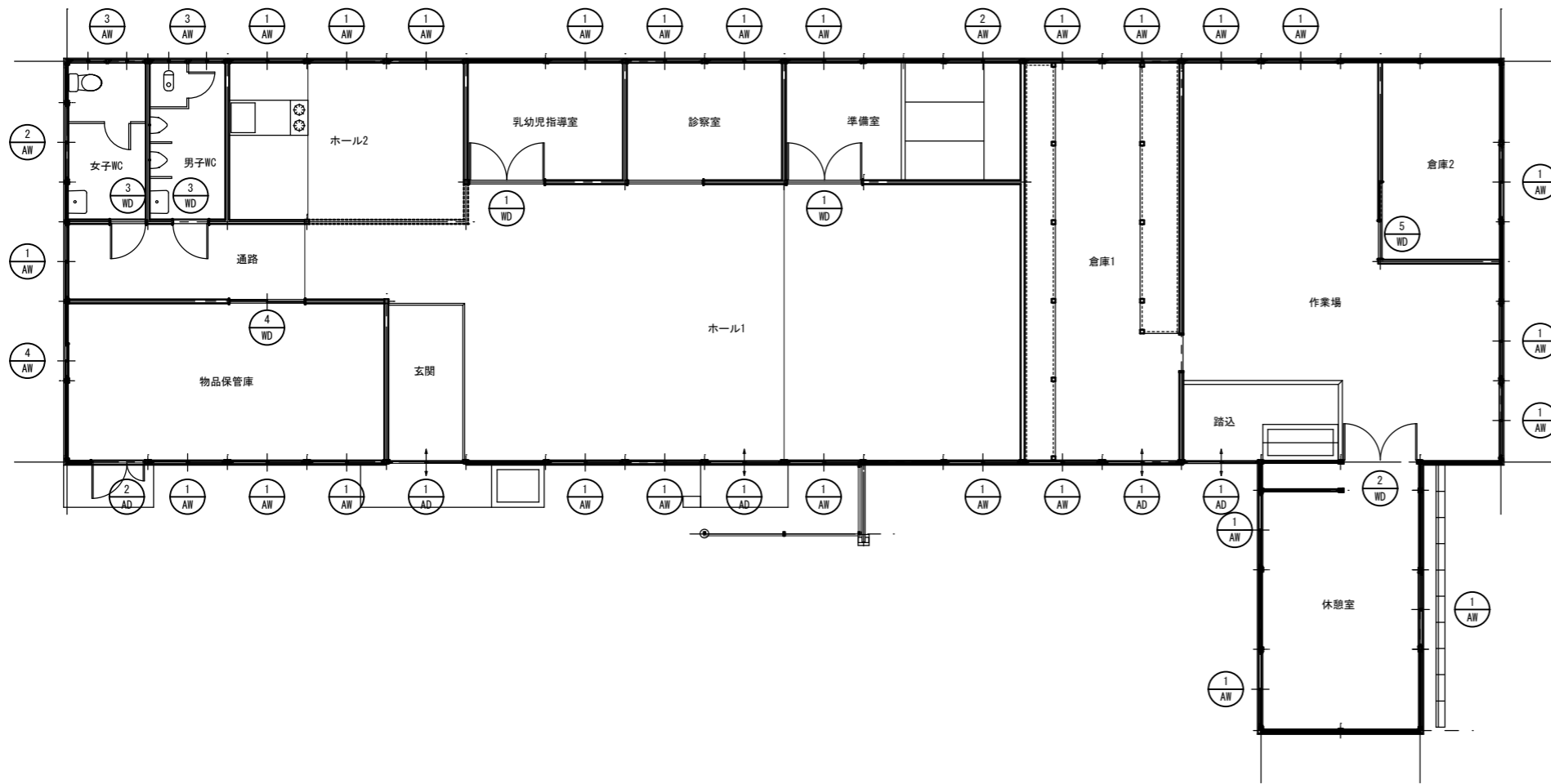
■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事		2022.8	A-08
展開図2	A2: 1/50 A3: 1/71.33 (71%)	ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1489号 1級建築士 大臣登録第123707号 曾原 雅二	

(原図A2)



課長	補佐	係長	担当者

<p>■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事</p> <p>展開図3</p>	<p>A2: 1/50</p> <p>A3: 1/71.33 (71%)</p> <p>(原図A2)</p>	<p>2022.8</p> <p>ソハラ建築設計室 ■</p> <p>1級建築士事務所 宮崎県知事登録第G-1489号 1級建築士 大臣登録第123707号 菅原 隆二</p>	<p>A-09</p>
--	--	--	-------------

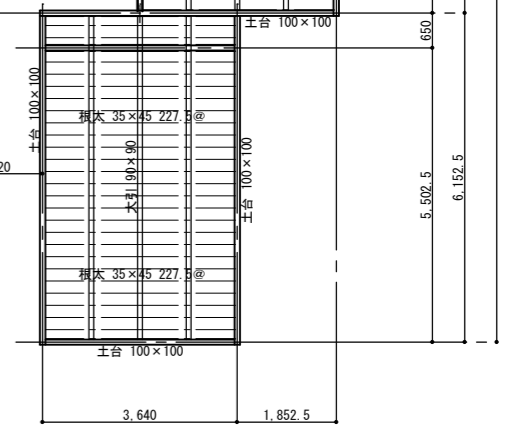
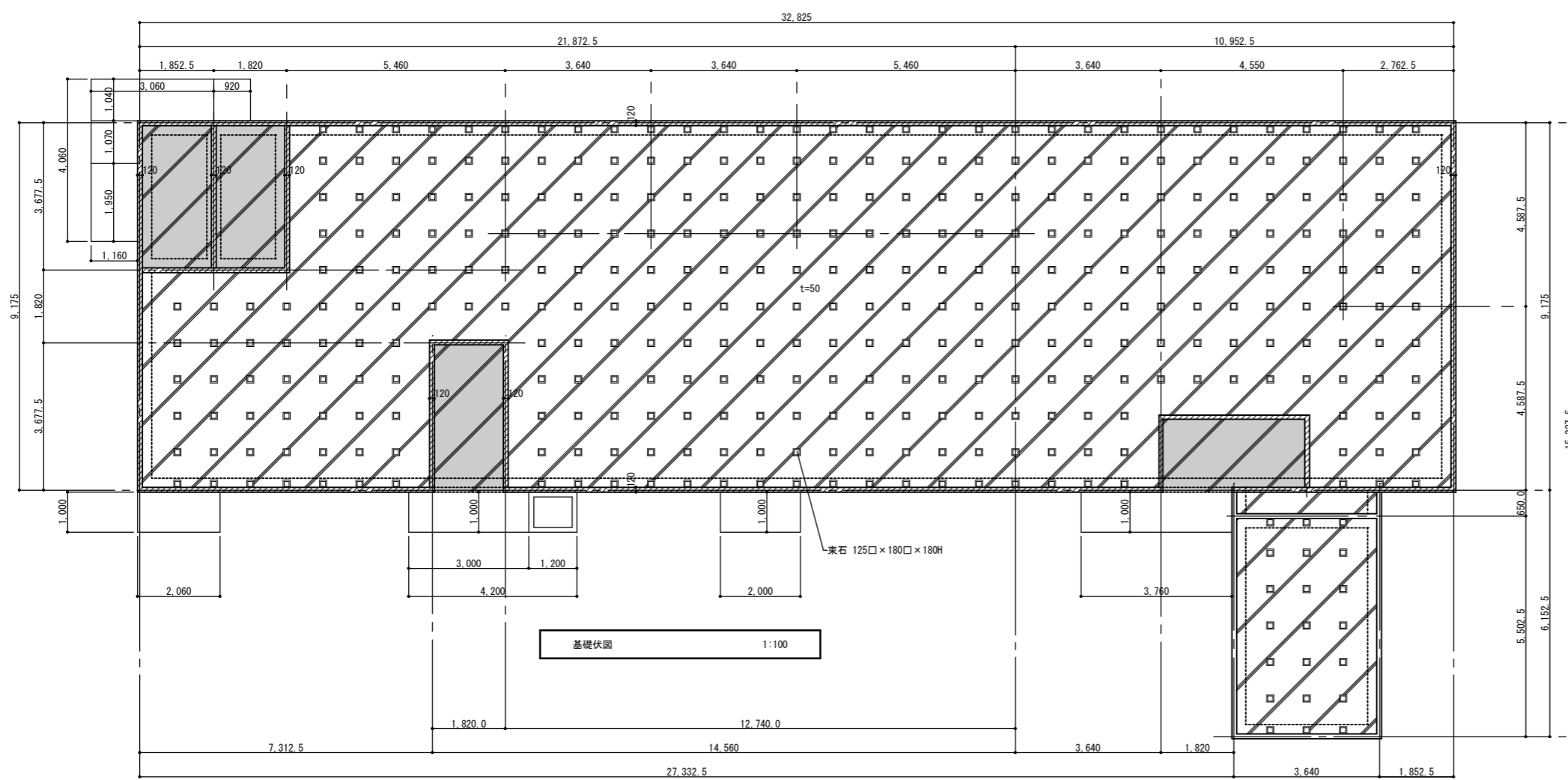
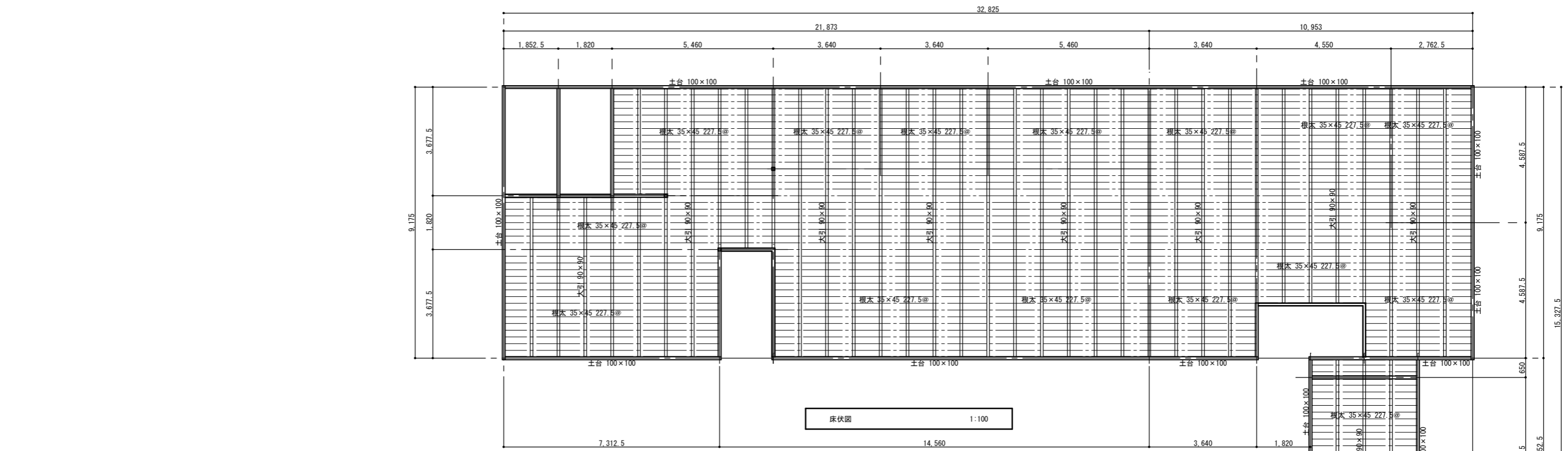


記号・数量	① AD 4ヶ所	② AD
形状・寸法		
形式・見込	アルミ製引違戸 55	アルミ製フラッシュ親子戸 55
材料・硝子	3mm磨	3mm磨
仕上		
金物		
備考		
記号・数量	① AW 26ヶ所	② AW 2ヶ所
形状・寸法		
形式・見込	アルミ製引違窓 55	アルミ製引違窓 55
材料・硝子	3mm磨	3mm磨, 4mm型(WC)
仕上		
金物		
備考		

記号・数量	③ AW 2ヶ所	④ AW 1ヶ所	① WD 2ヶ所	② WD 1ヶ所	③ WD 2ヶ所	④ WD 1ヶ所	⑤ WD 1ヶ所
形状・寸法							
形式・見込	アルミ製引違2連窓 55	アルミ製引違窓 55	木製両開き戸 33	木製両開き戸 33	木製片開き戸 33	木製引違戸 33	木製片引き戸 33
材料・硝子	4mm型(WC)	3mm磨	4mm型	4mm型	4mm型	4mm型	
仕上							
金物							
備考							

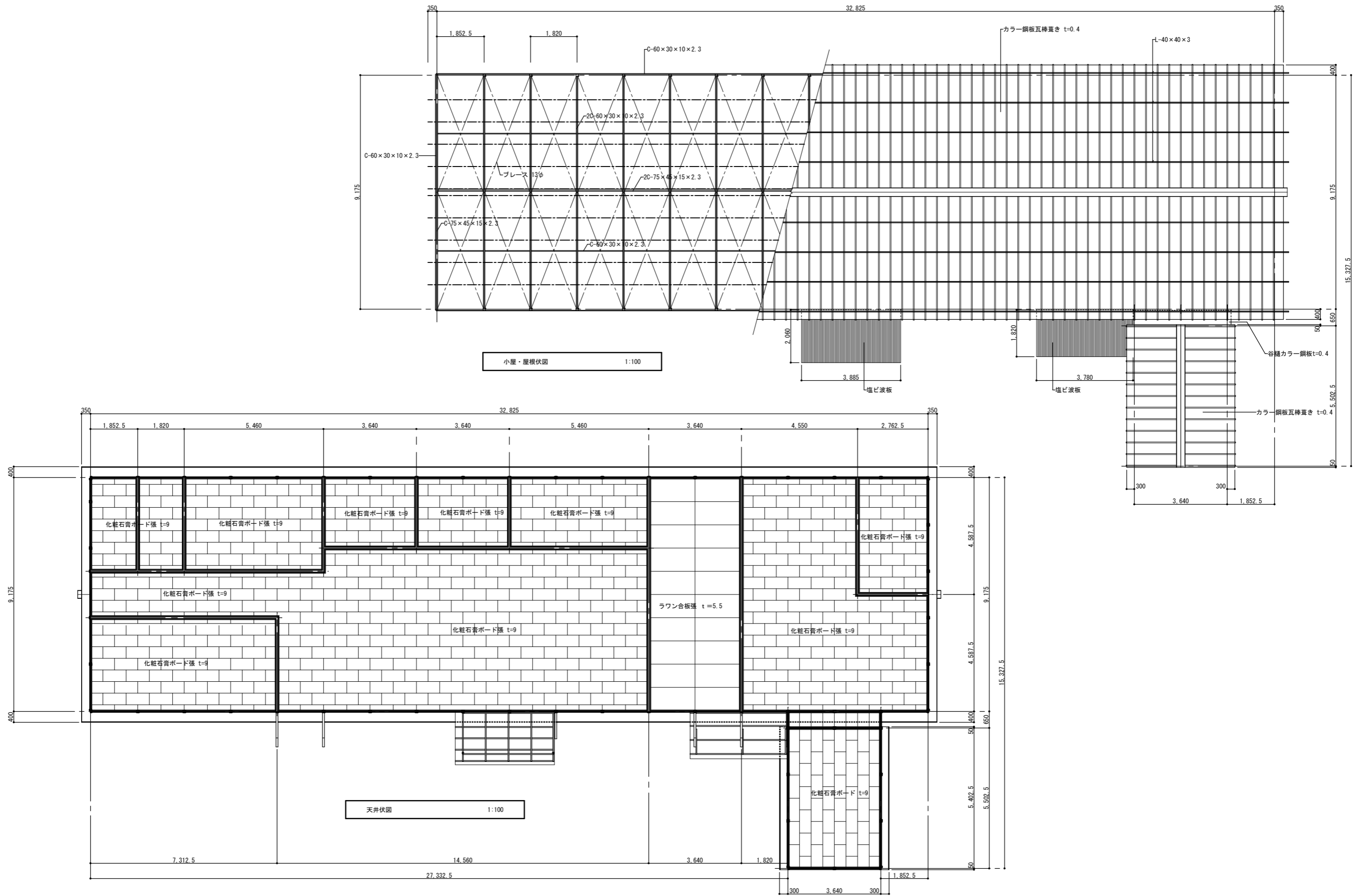
課長	補佐	係長	担当者

<p>■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事</p> <p>2022.9</p> <p>建具表</p>	<p>A2:1/100 1/50</p> <p>A3:1/140.85 1/71.33(71%)</p> <p>(原図A2)</p>	<p>ソハラ建築設計室 ■</p> <p>1級建築士事務所 宮崎県知事登録第G-1469号</p> <p>1級建築士 大臣登録第123707号 菅原 隆二</p>	<p>A-10</p>
---	--	---	-------------



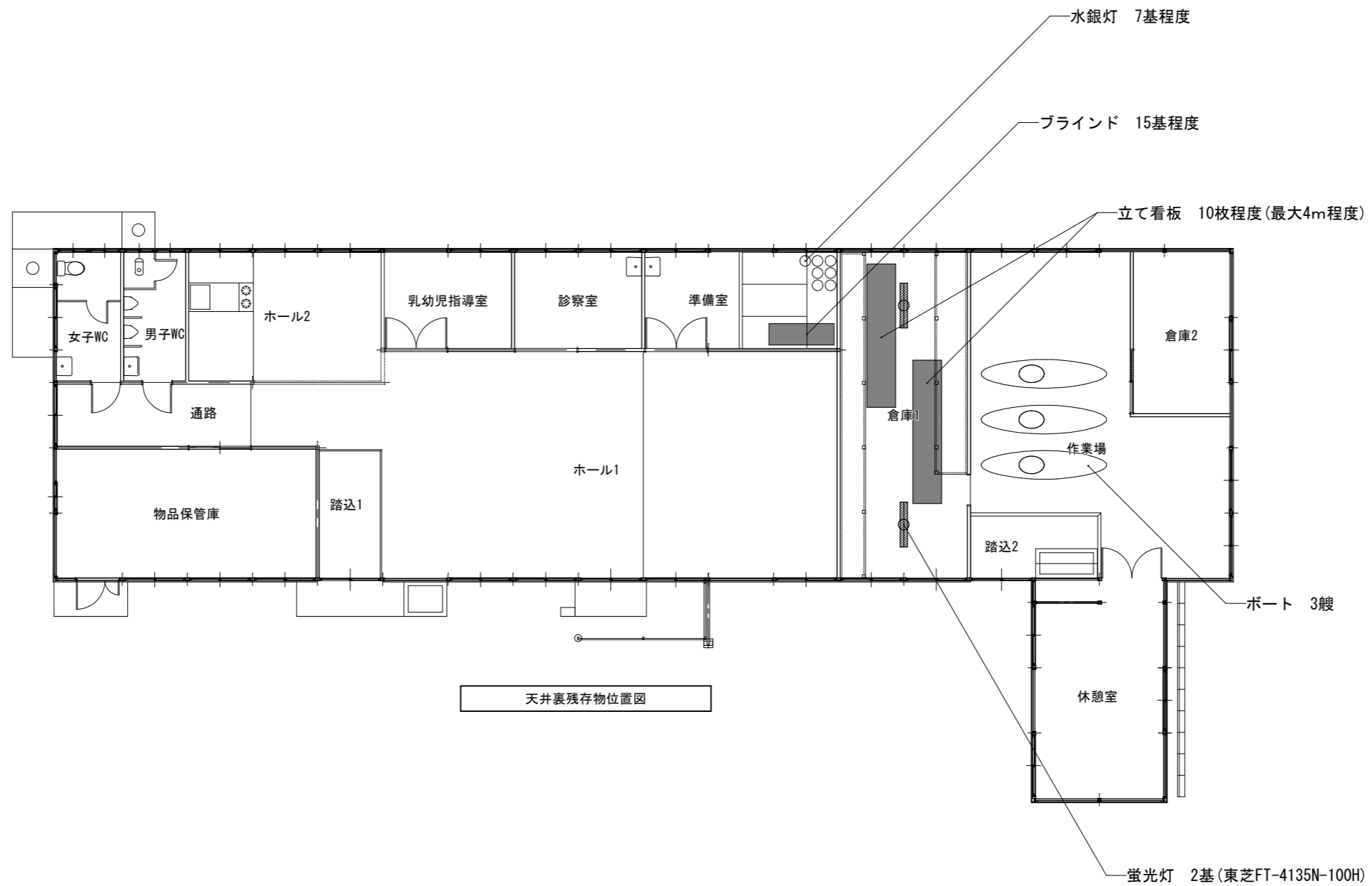
課長	補佐	係長	担当者

■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事 基礎伏図 床伏図	A2: 1/100 A3: 1/140.85 (71%) <small>(原図A2)</small>	2022.9	A-11
		ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1489号 1級建築士 大匠登録第123707号 曾原 雅二	



課長	補佐	係長	担当者

■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事 2022.9		A-12
天井伏図 小屋・屋根伏図 A2: 1/100 A3: 1/140.85 (71%) <small>(原図A2)</small>	ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1489号 1級建築士 大匠登録第123707号 菅原 雅二	



宮崎市建設部建築住宅課

工事名称	宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事	課長	補佐	係長	製図	図面番号
図面名称	天井裏残存物概要	縮尺	NS			A-13

電気工事仕様書

I 工事概要

1. 工事名称 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事
2. 工事場所 宮崎市高岡町内山2887番地
3. 工事期間 自 令和 年 月 日 至 令和 5年11月24日
4. 建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	消防法区分	備考
旧保健指導室						

5. 工事種目 (○印のついたものを適用する)

工事種目	建物別及び屋外			
	屋内			
受変電設備				
幹線設備				
動力設備				
電灯・コンセント設備				
照明器具及び取付				
自動火災報知設備				
電話設備				
情報通信設備				
テレビ共聴設備				
時計設備				
インターホン設備				
中央監視制御設備				
防犯設備				
撤去工事	○			

II 工事仕様

1. 共通仕様

- (1) 本工事は、電気事業法・電気設備技術基準・内線規程及び建築基準法・消防法・関係法に基づく。
- (2) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)」並びに電気設備工事管理指針(最新版)による。
- (3) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの工事仕様書、特記事項を適用する。

2. 特記仕様

- (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。

項目	特記事項
1. 工事実績情報の登録 (工事カルテ)	・適用する ・適用しない
2. 施工調査	○本工事施工にあたっては、事前に現場を十分に調査し着工のこと。また、電気、給水及びガス等の供給停止、粉じん、ほこり、騒音、振動等が発生するおそれのある場合は、事前に監督員及び当該施設管理者と十分に打合せのうえ施工のこと。 ○実施工程表及び施工計画書作成のための施工計画調査及び施工に先立った事前調査を監督員に報告する。なお、調査項目、調査範囲及び調査方法は、監督員と協議する。
3. 建設リサイクル法	○対象工事 ・対象外工事 ・請負代金の額による

対象	対象建設工事の種類	規模の基準
建築	建築物の解体	床面積の合計 80㎡以上
工事	建築物の新築・増築	床面積の合計 500㎡以上
	建築物の修繕・模様替	請負代金の額 1億円以上
	建築物以外のものの解体・新築等	請負代金の額 500万円以上

4. 機材等

- 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は同等のものとする。但し、これらと同等のものとする場合は、監督員の承諾を受けること。
- JISマーク表示のない機材及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。
 - (1) 機材等が所要の品質・性能を確保し、試験データが整備されていること。
 - (2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
 - (3) 安定的な供給が可能であること。
 - (4) 法令等で定める許可、認可、認定及び免許等を取付していること。
 - (5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
 - (6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。

5. 工用電力、水、その他

- 本工事に必要な工用電力、水及び随時手続き等の費用は、全て受注者の負担とする。
- 本工事の受注者は、官公署その他への手続きは速やかに行い、工事竣工と同時に使用できるように一切の手続きを代行する。その費用は全て受注者の負担とする。

6. 工事写真

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領(最新版)・同解説/工事写真の撮り方(建築設備編)」及び宮崎市建築住宅課「工事写真撮影心得」による。
- 工事写真の小風板情報電子化については、現場説明書による。

7. 提出図書等

- 工事着手前に提出する図書は下記による。
設計図 - 製本(2)部
(工事名称、工事期間、受注者名、電話番号を記入)
その他監督員の指示するもの

8. 完成図書

- 完成図及び保安に関する説明書の提出は下記による。(部数については指示)
完成図及びCADデータ (内容については別途指示)
上記縮小版製本 - 2部
機器製作図、試験成績表、現地測定表、取設説明書及び保守指導案内書 - 2部
保証書、予備品等 - 1部
その他監督員の指示するもの
・最終提出書類は、書類保管箱(プラスチックケース等)に納め提出すること。
- 建設副産物実態調査の提出は、現場説明書による。

9. 施工図の取扱い

- 施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。

10. 施工従事者

- 本工事の施工従事者は、関係法令で定める有資格者とし、資格証の写しを提出し承諾を受けること。
- 契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。

11. 耐震施工

- ・設備機器等の固定は、独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針(最新版)」により耐震強度計算書等を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

12. あと施工アンカー

- ・施工後確認試験(特記なき場合、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」による。)

13. 風圧力に対する性能

- ・建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力(耐風力)検討計算書を監督員に提出すること。なお、検討範囲にはそれぞれの取付部分を含めるものとする。

14. 工用仮設物 (現場事務所等)

- 構内につくることが()できる ()できない ○施設管理者との協議による) その費用は全て受注者負担とする。

15. 仮設足場等

- ・別契約の関係受注者定着したものは、無償で使用できる。
- 本工事で設置する (足場を設ける場合には、関係法令によるものとし十分に安全対策を行うこと)

16. 発生材の処理

- 発生材等(建設副産物)の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設副産物適正処理推進要綱」その他関係法令を遵守して行うこと。
- 元請業者が収集運搬及び処分を委託する場合は、元請業者と収集運搬業者との間の契約及び元請業者と処分業者との2者間契約を締結し、事前に許可証の写しを監督員に提出すること。
- その他、特記なき事項は下記による。
 - (1) 引渡しを要するもの
 - ・有 ()
 - (2) 引渡しを要するもの以外
 - 構外搬出とし、搬出及び処理費は()・本工事)・別途工事)とする。
 - (3) 特別管理産業廃棄物
 - ・有 ()
 - (4) 再利用又は再資源化を図るもの
 - ・有 ()

17. 残土処理

- ・構内指示の場所に敷きならし
- ・構内指示の場所にたい積
- ・構外搬出、適切処理

18. 電線・ケーブル類

- ・原則として、EM電線、EMケーブルを使用する。
- ・ビニル電線を使用する旨の記載があるものは、EMケーブルの規格に読替え、使用する。
- ・EMケーブルの電線色別は、原則として標準仕様書による。但し、ケーブルの一芯を接地線として使用する場合は、緑色の芯線とする。

19. 電線管類

- ・原則として、屋外露出配管は、厚鋼電線管、HIVE管、SUS管のいずれかとする。
- ・金属管を使用する場合は、必要に応じボンディングを行い、電氣的に接続すること。
- ・外壁貫通の配管は、薄鋼又は厚鋼電線管とする。
- ・屋外で金属製可とう電線管を使用する場合は、ビニル被覆有りとする。
- ・CD管の使用は認めない。

20. 予備配管

- ・分電盤の予備配管用遮断器数に応じ、次のように予備配管を設ける。
天井スラブの場合 - ジョイントボックス取付
二重天井の場合 - 天井面まで仕上げ、ジョイントボックス取付
但し、点検口がある場合は監督員の指示による。
- 配管 - 予備の配線用遮断器 4個以下 ... (25) × 2
5個以上 ... (25) × 3以上

21. 呼び線

- ・長さ1m以上の空配管には、1.6mmビニル被覆鉄線を入線し用途名称札をつけること。

22. プレート類

- ・樹脂製(カラープレートを含む)
- ・ステンレス製、新金属製
- ・刻印の○印の直径は10mm、刻印文字は黒色とし、下記による。
電灯 - 灯 動力 - 動 電話 - T
電気時計 - 時 表示・電鈴 - IS インターホン - I
テレビ共聴 - TV 防災 - 災 防犯 - 犯
拡声 - 放 自火報 - 火 LAN - LAN

23. 屋外の支持金物及びプルボックス

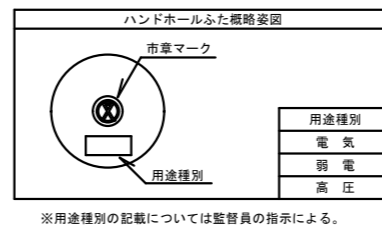
- ・屋外の支持金物、ボルト・ナット等は、溶融亜鉛メッキ仕上げ又はステンレス製とする。
- ・プルボックス及び壁の材質は、特に指示しない場合は、下記による。
屋内 - ボンデ鋼板製、屋外 - ステンレス製(SUS304)

24. 塗色

- ・プルボックス、盤類、電線管その他の塗色は、特に指示しない場合は、マンセル値2.5Y9/1とする。

25. その他表示

- ・盤内の外部配線、プルボックス内、その他の要所の電線には、合成樹脂製、ファイバ製等の表示札等を取付け、回路の種別、先行等を表示する。
- ・スイッチ、コンセントで用途の判別が難しいもの及び3連以上のスイッチは、表示する。
- ・埋設管路の標識は、()・埋設シート)・標識杭)・標識プレート)とする。
- ・ハンドホール内では、ケーブル呼び線に用途名称札を付け、その名称札は刻印とする。
- ・ハンドホール、マンホールのふたは、下図による。用途種別を刻印すること。



26. 接地極

- ・接地極材料は、特に指示しない場合は下表による。(接地極の上端をGL-750以上の深さに埋設する)
- | 接地極種別 | 接 地 極 |
|-------|--|
| A種 | E P (アースプレート 900*900*1.5t鋼板) |
| B種 | E P (アースプレート 600*600*1.5t鋼板) |
| C、D種 | E B (アースブロック D=14, L=1,500, リード線22mm2*300mm 鋼製接地棒) |
| | ※接地線太さ30mm2以上は、E B 2本使用 |
- ・接地極埋設標は、刻印とする。

27. 機器取付高

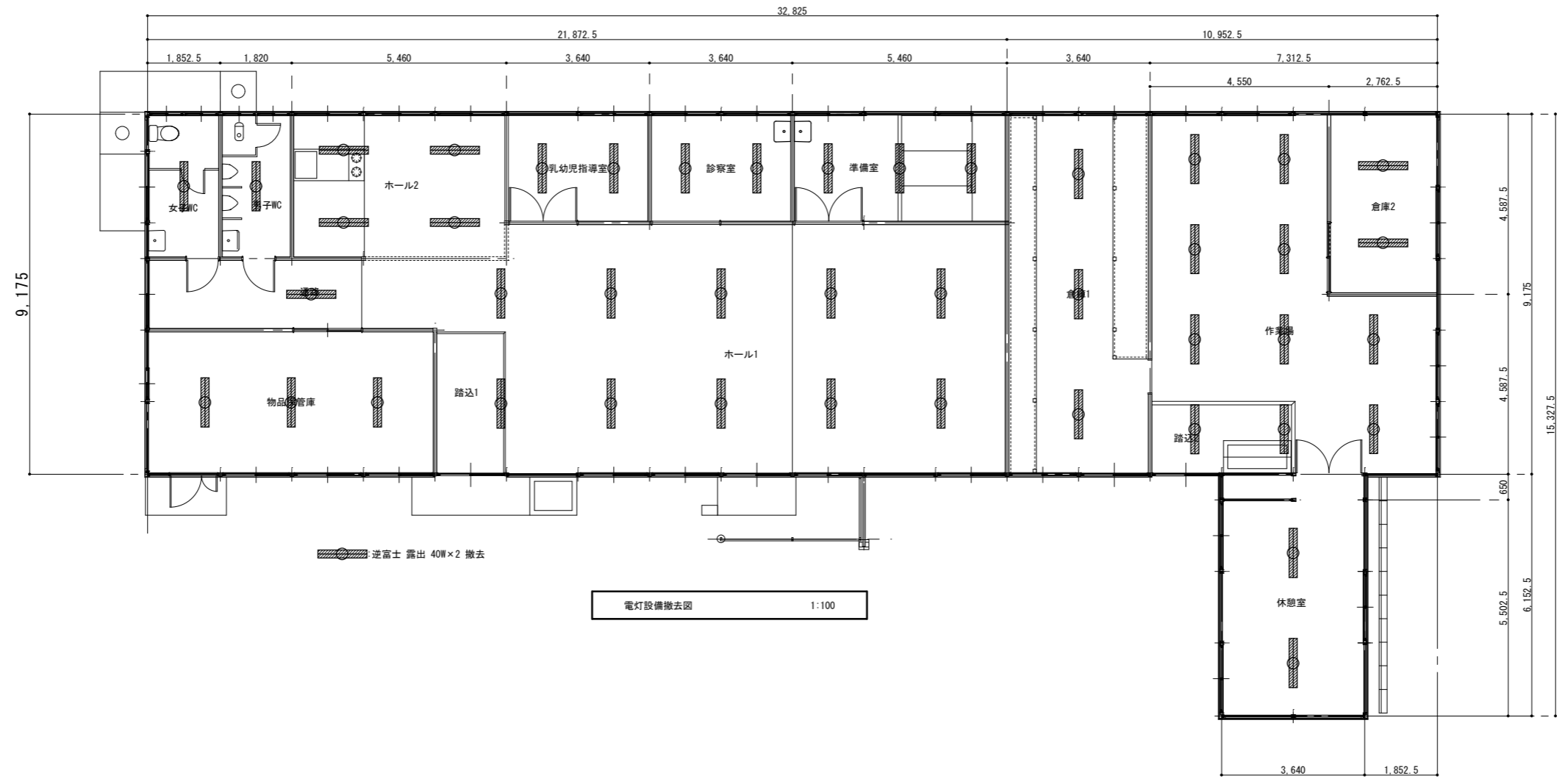
- ・設計図に特記のない、壁付、壁掛型の機器等の取付高は、施工図作成のうえ、監督員に承諾を受けること。

28. 環境への配慮

- 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に定めるところにより、環境負荷を低減できる材料を選択するよう努めること。
- 屋内で使用する材料の選定にあたっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。
- 当市の「公共工事における環境配慮指針」に協力し、工事に伴う環境負荷の軽減に努めるとともに、省資源・省エネルギーについて配慮した施工を行うこと。

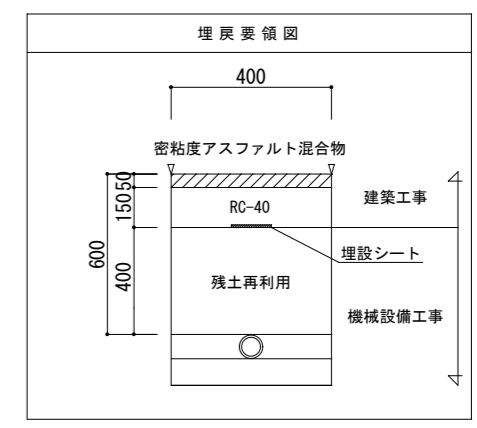
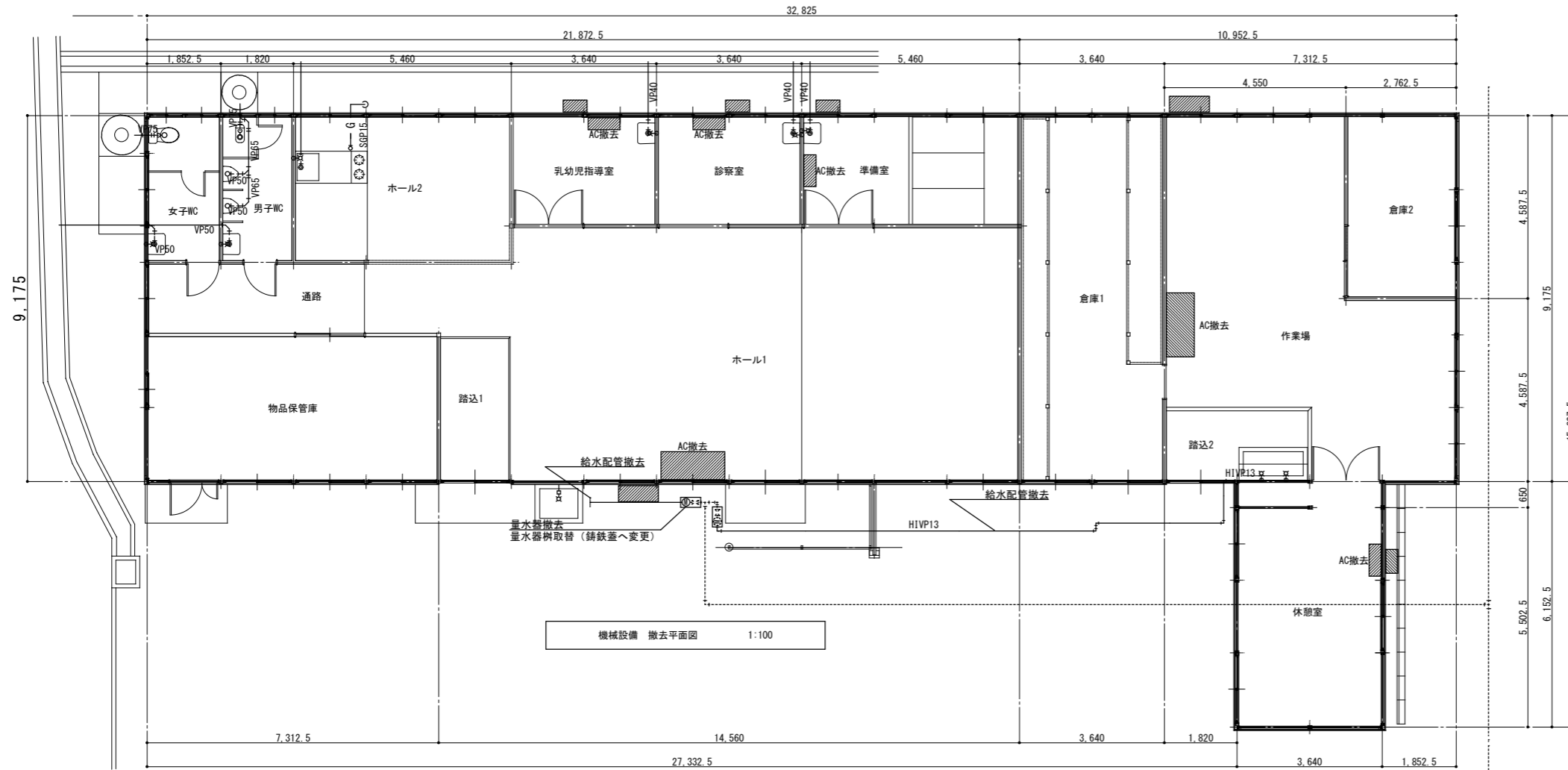
III 他工事との取り合い

工 事 内 容		本工事 (電気工事)	建築工事	機械工事	その他工事
機器の基礎	電気関係	受変電・分電盤基礎			
		自家用発電機基礎			
		防油堤・タンク基礎			
		テレビアンテナ基礎			
		避雷針基礎			
		架台、アンカーボルト			
電 気 配 管	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配線配線及び操作スイッチ				
	防火戸レリーズ				
	電線棒				
	既設開閉切替(パネル工法)の配管及び埋込ボックス				
	配線ビッド及び蓋				
	機器などへの接続(一次側)				
	機器付属制御盤以降の配管配線(接地共)				
	機器付属制御盤への電源供給配管配線(接地共)				
	天吊型FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチとの配線配管				
	天吊型FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチとの配線配線(接地共)				
	天吊型FCU、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器と付属操作スイッチボックス				
	個別パッケージの室内機・室外機の配線配管(接地共)				
	埋設制御盤から運動制御盤を経て防塵ダンパに至る配線配管				
	小規模雨水装置の制御盤以降の2次側の配線配管				
	ガス漏れ検知器				
電 気 錠	電気錠及び通電金具				
	T ENキー及び制御盤				



課長	補佐	係長	課員

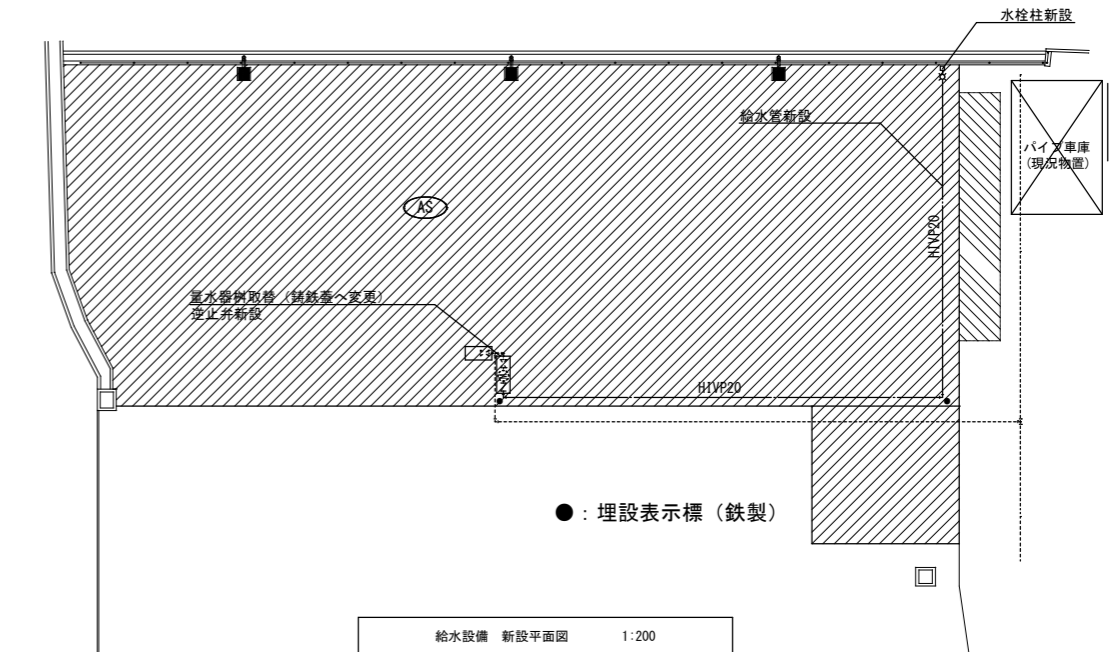
■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事		E-2
電灯設備撤去図	A2: 1/100 A3: 1/140.85 (71%) <small>(原図A2)</small>	ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第0-1489号 1級建築士 大庭登録第123707号 菅原 隆二



撤去器具表

名称	部屋名	品番	規格	合計	ホール1	ホール2	準備室	診察室	乳幼児指導室	男子WC	女子WC	作業場	休憩室	屋外	備考
洋風大便器				1							1				
和風便器				1						1					
小便器				2						2					
壁掛手洗器				5			1	1	1	1	1				
化粧鏡				5			1	1	1	1	1				
流し			1槽シンク 1800×800	1	1										
パッケージエアコン				1	1										
ルームエアコン				1			1								
ルームエアコン			冷2000cal/h	1			1								
パッケージエアコン			冷5.0kW 暖5.6kW 天吊型	1								1			
ルームエアコン			冷4.0kW 暖6.0kW	2					1				1		
横水栓				3		1						2			
水栓柱			塩ビ製	1										1	
便槽		N-1200	φ1,220 H1,450	1										1	
便槽		BT-600R	φ870 H1,250	1										1	

注記
 1) 地中配管の土工事は機械設備工事とし、AS撤去復旧及び砕石は建築工事の範囲とする。
 2) 各エアコンは適正に処分すること。



課長	補佐	係長	担当者

■ 宮崎市高岡総合支所旧保健指導室解体工事

機械設備 撤去平面図、給水設備 新設平面図、
 撤去機器表、埋戻要領図

A2:1/100、1/200
 A3:1/140.85(71%)
 1/281.69(71%) (原図A2)

ソハラ建築設計室 ■ 1級建築士事務所 宮崎県知事登録第G-1489号
 1級建築士 大臣登録第123707号 菅原 隆二

M-02